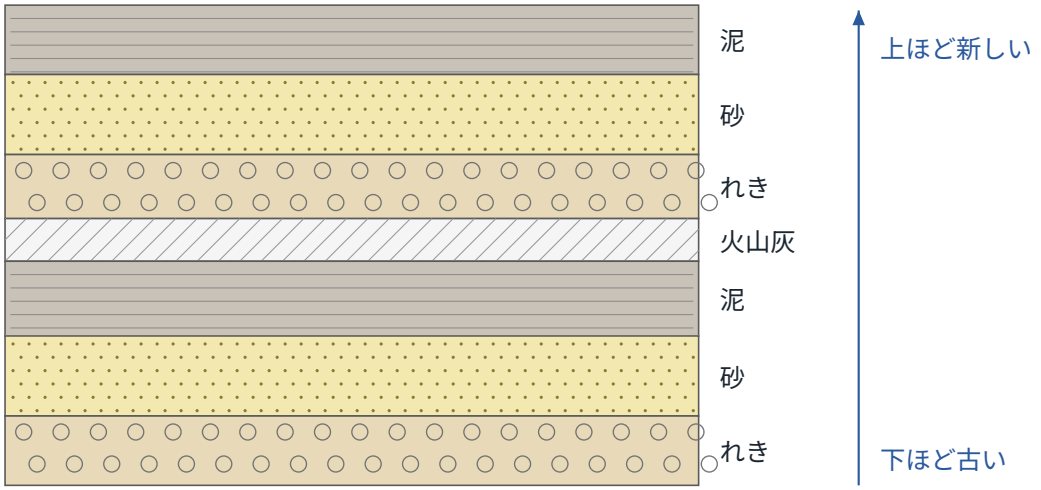
地層のつくりとでき方 まとめ

土地は、れき・砂・泥・火山灰などが層になって重なっています。これを地層といいます。

がけに見える地層（例）



粒の大きさ

粒	直径	固まってできる岩石
れき	2mm以上	れき岩
砂	0.06〜2mm	砂岩
泥	0.06mm以下	泥岩

・流れる水のはたらきでできた地層：丸みのあるれき・砂・泥。水の中では、粒の大きいものから先にしずむ。

・火山のふん火でできた地層：火山灰や小さな穴の多い石。粒は角ばっている。

・地層の中には、化石がふくまれていることがある。

・土地は、火山のふん火や地震によって変化することがある。